

## 【今号の1枚】アッチー・アードト（良い習慣）キャンペーン



JICA インド事務所はインド国内1億人への普及を目標に「アッチー・アードト（良い習慣）キャンペーン」を実施しています。正しい爪の切り方や手の洗い方をより多くの人々に、より身近にもらえるようにと行っている衛生啓発活動です。

このキャンペーンを支えるのは、様々なパートナーの協力です。子供たちに手洗いの重要性を伝えるのはハローキティやくまモンといった日本の人気キャラクター。新型コロナウイルスの正しい知識を伝えるのは日本の人気漫画『はたらく細胞』です。また、活動のなかでマスクや爪切り、手洗い器具等の衛生用品を子供たちに無償で提供できるのは、キャンペーンに賛同する様々な企業（10社以上！）の支援があるからこそです。写真は、水道設備がない場所での手洗いソリューションとして LIXIL 社が開発した「SATO Tap」を、現地の学生が利用している場面です。

インド事務所はいつでも、新たなパートナーの参加をお待ちしております！ あなたも是非、このキャンペーンに加わってみませんか？

（写真提供：JICA インド事務所）



## PPAP2020 ザンビアバージョン You Tube デビュー！

2021年3月のニュースレターでも報告させていただきましたが、ザンビアの首都ルサカにおいて、ピコ太郎さんの手洗いソング「PPAP2020」で子どもたちに手洗い啓発活動を行ってきました。ルサカの2か所の未計画居住区(コンパウンド)の子どもたち、のべ約6,000名余が約120回にわたってこの手洗い啓発活動に参加してくれました。

各回の活動では COVID-19 に関する基本的な座学の後に、会場の大きなスクリーンに PPAP2020 を投影しながら、ザンビアの有名コメディアンが PPAP2020 を披露し、子どもたちはそれを見て一緒に手洗いを正しく楽しく学びました。PPAP2020 はリズムカル、歌詞もシンプルなため、まだ英語がよくわからないザンビアの地元の子どもの間にも浸透しやすかったようです。

一連の活動終了後にコンパウンドにある家庭を何件か訪問してヒアリングをしたところ、子どもたち自身も手洗いの大切さを学び、特に帰宅後の手洗いを実践しているようでした。親御さんからはぜひこのような活動をまた行ってほしい、というリクエストもいただきました。

活動の様子はザンビアの番組制作会社に撮影してもらい、15分のドキュメンタリー番組、さらに1分の番宣も制作し、ザンビアの全国放送局で2021年2月から3月にかけて複数回放映しました。そして8月末から1分間の番宣を [JICA Channel 02 の YouTube ページ](#) で英語のオリジナル、[JICA Channel 1 の YouTube ページ](#) で日本語字幕版を一般公開しています。日本の保育園や幼稚園、小学校でも「アフリカと手洗い」を題材



筆者と一緒にピコ太郎に扮して参加しました。



YouTube の日本語版動画冒頭画面

JICA の Facebook と twitter でも活動の様子をお伝えしています。  
ぜひ「いいね!」と「シェア」をお願いします!

Facebook

<https://www.facebook.com/jicapr/posts/4238710226165092>

twitter

[https://twitter.com/jica\\_direct/status/1435796368052817921](https://twitter.com/jica_direct/status/1435796368052817921)

にこの動画を使用してもらうことを考えて、channel1 の動画は親しみやすい日本語意識の字幕を挿入してあります。10 月始めには 15 分のドキュメンタリー番組も JICA の YouTube で一般公開を予定していますので、こちらもぜひご覧ください。

(JICA ザンビア事務所 林俊一郎)



## 「国際 NGO との連携による学校・保健施設の衛生行動改善に関する情報収集・確認調査」より活動開始報告

実施中の「国際 NGO との連携による学校・保健施設の衛生行動改善に関する情報収集・確認調査」より、調査の実施背景等を業務主任の日本テクノ株式会社の村上照機さんにご報告頂きます。

### ■ 調査実施の背景

学校、保健・医療施設における新型コロナウイルス感染症（以下 COVID-19）対策として、手指衛生（衛生行動）は非常に重要な要素とされています<sup>1</sup>。

一方、COVID-19 感染拡大前の学校、保健・医療施設の手洗い施設へのアクセス状況は、世界レベル（途上国のみ）では、学校の 50%が石鹸を備えた手洗い施設にアクセスできておらず、COVID-19 対策の最重要施設である保健・医療施設に至ってはそもそも石鹸を備えた手洗い施設へのアクセスに関するデータが不十分で公表すらできない状況<sup>2</sup>です。

途上国の多くの学校、保健・医療施設で石鹸による手洗いを十分に実施できる環境にないことから、改善への支援が JICA に対しても求められていますが、COVID-19 感染拡大下では、これまでのような支援を届けることが難しくなっています。そのため、現在のように渡航制限がある状況でも活動が可能な NGO と連携し、石鹸による手洗いを実施できる環境を整備する支援を行うことになりました。

### ■ 調査対象国・対象施設（予定）

ネパール、タンザニア、マダガスカルの小中学校（75 校）および保健・医療施設（45 施設）

### ■ 連携する国際 NGO

対象国それぞれに現地事務所を構える WaterAid と連携することになりました。WaterAid は、「すべての人々がすべての場所で、清潔な水とトイレを利用し、衛生習慣を実践できる世界」をビジョンに掲げて活動する水・衛生専門の国際 NGO です。WaterAid は 2020 年 3 月以降、28 か国で従来から実施してきた衛生習慣改善の取り組みをさらに拡大し、石鹸を使った手洗い、咳・くしゃみの飛沫防止、人が手を触れる場所の消毒といった衛生習慣の促進に取り組んでいます。またこれらの対策を通常の水・衛生アクセス改善の活動に組み込んで、長期的な視点で感染症に対するレジリエンスの強化も行っています。

### ■ 手洗いの定着に向けた工夫

今月から活動を開始することから、現時点での計画しかお伝えできませんが、手洗いの実践や衛生的な環境を保つための施設整備（手洗い施設やトイレの建設）、衛生行動の定着のための衛生教育・啓発活動、維持管理体制の構築などを行う予定です。

[参考文献]

1 WHO & UNICEF (2020). Water, sanitation, hygiene, and waste management for the COVID-19 virus. Interim Guidance 23 April 2020

2 WHO & UNICEF (2020). Hygiene Baselines pre-COVID-19 Global Snapshot

3 Pizzacalla, K. & Nantume, G. (2020). WinS Models that Work - Step-by-Step Actions to reach the National Standards for WASH in Schools (WinS) in Line with the Three Star Approach (TSA)

4 Dreibeilbis, R. et al. (2016). Behavior Change without Behavior Change Communication: Nudging Handwashing among Primary School Students in Bangladesh. International journal of environmental research and public health, 13(1), 129.

(「国際 NGO との連携による学校・保健施設の衛生行動改善に関する情報収集・確認調査」 村上照機)



学校でのグループ手洗い<sup>3</sup>



ナッジ（自然と望ましい行動をとるように促す仕掛け）による手洗いの行動変容促進<sup>4</sup>



## 事務局からお知らせ① 「世界手洗いの日」に向けて発信しませんか？

10月15日は「世界手洗いの日」です。新型コロナウイルス感染症の拡大はいまだ収束の兆しが見えず、感染症予防のために、手洗いを習慣化させ実践を継続するために、今後も手洗いの重要性を世界中に発信し続ける必要があります。

JICAでは「世界手洗いの日」に向けて、JICA在外事務所や国内機関 twitter や Facebook アカウントから、手洗い啓発の取り組みや重要性の呼びかけを発信していきます。統一的な発信を行うことを目的に「#世界手洗いの日」「#GlobalHandwashingDay」「#OurFutureAtHand」の共通#（ハッシュタグ）を設定しました。

そこで、手洗いに関心のある皆様には、ご自身の手洗いに関する発信をされる際、ぜひこれらの共通#を付けて投稿してみませんか？もちろん、JICAが発信する投稿をシェアするだけでも結構です！「世界手洗いの日」に向けて手洗い運動を盛り上げていきましょう！

◆JICA ソーシャルメディア公式アカウント一覧はこちらからご覧いただけます。

<https://www.jica.go.jp/social/index.html>

【共通ハッシュタグ】

- #世界手洗いの日
- #GlobalHandwashingDay
- #OurFutureAtHand

皆で手洗いの大切さを  
発信しよう！



## 事務局からお知らせ② 第2回手洗い運動オンラインセミナー開催(10/15)

手洗い等衛生行動の定着や習慣化、現場での手洗いの推進について、皆さまと知見を共有することを目的として、第2回手洗い運動オンラインセミナーを2021年10月15日(金)に開催いたします。手洗いや行動変容にご関心のある皆さまのご参加をお待ちしております！

セミナーでは、これまでの世界各国における手洗い活動の成果報告に加え、手洗い等衛生行動の定着や習慣化を図った事例、民間企業の皆様との協働により成果拡大を図った事例、JICAが実施いたしましたプロジェクト研究「水供給・衛生分野の新型コロナウイルス対策の教訓と必要な支援方策の検討」を取り上げます。今後の更なる手洗いの推進や民間企業、大学、NGO等の皆様との更なる連携・協働につながれば幸いです。

### 【申込方法】

JICA健康と命のための手洗い運動プラットフォーム内の「3.取り組みの紹介(1)イベント」からお申込みください。(申込締切：2021年10月8日)



【タイトル】第二回 JICA 健康と命のための手洗い運動プラットフォーム会合  
 【日時】2021年10月15日(金)16:00~18:00(日本時間)  
 【参加方法】ウェブ (Zoom を利用)  
 【議事次第】

16:00-16:05	主旨説明
16:05-16:10	開会挨拶 (JICA 地球環境部長 岩崎 英二)
16:10-16:30	基調講演 (国際学校保健コンソーシアム理事長・琉球大学保健学科国際地域保健学教室 小林 潤 教授)
16:30-16:45	さまざまな現場での手洗い定着に向けた多様な取り組み ～「健康と命のための手洗い運動」の実績のまとめ～ (JICA 健康と命のための手洗い運動事務局)
16:45-17:15	健康と命のための手洗い運動の取り組み事例 (JICA インド事務所、JICA エジプト事務所、JICA ザンビア事務所)
17:15-17:25	手洗いの定着と行動変容に向けて ～プロジェクト研究「水供給・衛生分野の新型コロナウイルス対策の教訓と必要な支援方策の検討」の調査結果より～
17:25-17:35	衛生啓発と手洗いの定着に関する国際 NGO と JICA の取り組み ～「国際 NGO との連携による学校・保健施設の衛生行動改善に関する情報収集・確認調査」より～
17:35-17:55	意見交換および質疑応答
17:55-18:00	閉会挨拶 (JICA 健康と命のための手洗い運動事務局)

本ニュースレターに掲載・共有したい記事・写真・情報等を随時募集しています！

①配信/配信停止の希望、②記事掲載の希望、③本メールマガジンの表示不具合などのほか、ご不明な点やご要望、ご感想がございましたら、下記の編集・配信担当支援スタッフまでご連絡ください。

地球環境部 JICA 健康と命のための手洗い運動事務局

Web サイト <https://www.jica.go.jp/activities/issues/water/handwashing/index.html>

[Handwashing@jica.go.jp](mailto:Handwashing@jica.go.jp)

